(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2009-22765
(P2009-22765A)
(43)公開日　平成21年2月5日(2009.2.5)

(51)Int.Cl.		F I		テーマコード（参考）
A45D 40/02	(2006.01)	A45D 40/02	Z	

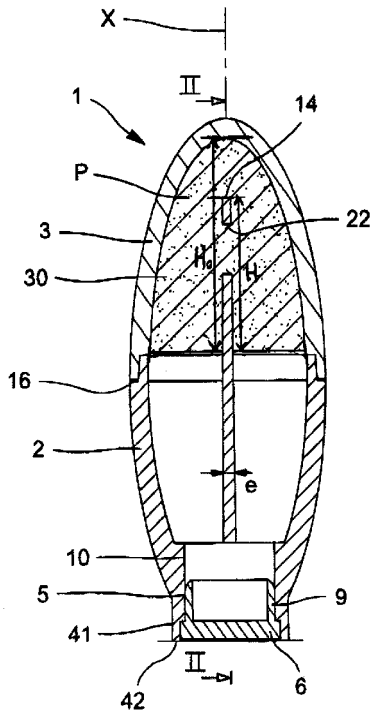
審査請求 未請求　請求項の数 10　ＯＬ　外国語出願　（全 29 頁）

(21)出願番号　特願2008-210162 (P2008-210162)
(22)出願日　平成20年7月22日 (2008.7.22)
(31)優先権主張番号　0756628
(32)優先日　平成19年7月19日 (2007.7.19)
(33)優先権主張国　フランス(FR)

(71)出願人　391023932
ロレアル
フランス国パリ，リュ　ロワイヤル　１４
(74)代理人　100082005
弁理士　熊倉　禎男
(74)代理人　100088694
弁理士　弟子丸　健
(74)代理人　100103609
弁理士　井野　砂里
(74)代理人　100095898
弁理士　松下　満
(74)代理人　100098475
弁理士　倉澤　伊知郎
(72)発明者　ヴァンサン　ド　ラフォルカード
フランス　７８１２０　ランブイエ　アレー　ド　ブルエ　３

(54)【発明の名称】少なくとも１種類の配合物のブロックを支持する補剛材を備えたアプリケータ付き包装器具

(57)【要約】
【課題】比較的安価であり且つ機械的に比較的脆い化粧品に適したアプリケータ付き包装器具を提供する。
【解決手段】本発明は、少なくとも１種類の化粧用配合物を塗布するアプリケータ付き包装器具（１）であって、取っ手を構成する本体（２）と、少なくとも１種類の化粧用配合物のブロック（３０）と、化粧用配合物に対して静止していて、この内部に延びる平べったい補剛材（７）とを有し、ブロックは、補剛材の高さの少なくとも何分の一かにわたって延びる自由外面を備え、アプリケータ付き包装器具が、本体に取り付けられるように且つブロックを覆うように構成されたキャップ（３）を更に有する、アプリケータ付き包装器具に関する。
【選択図】図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも１種類の化粧用配合物を塗布するアプリケータ付き包装器具であって、
・取っ手を構成する本体と、
・少なくとも１種類の化粧用配合物のブロックと、
・前記化粧用配合物に対して静止していて、前記化粧用配合物の内部に延びる平べったい補剛材とを有し、前記ブロックは、前記補剛材の高さの少なくとも何分の一かにわたって延びる自由外面を備え、
・本体に取り付けられるように且つ前記ブロックを覆うように構成されたキャップを更に有する、アプリケータ付き包装器具。
【請求項２】
前記本体は、前記キャップから見て遠くに位置するその側部に充填オリフィスを有し、前記器具は、前記充填オリフィス内に取り付けられたストッパを有する、請求項１記載の器具。
【請求項３】
前記補剛材は、複数の穴を有する、請求項１又は２記載の器具。
【請求項４】
前記本体は、その高さの少なくとも何分の一かにわたって長円形である外部断面を備えている、請求項１～３のうちいずれか一に記載の器具。
【請求項５】
前記補剛材は、前記本体と一体に成形されている、請求項１～４のうちいずれか一に記載の器具。
【請求項６】
前記ブロックは、２種類の互いに異なる配合物から成る、請求項１～５のうちいずれか一に記載の器具。
【請求項７】
前記配合物のうちの一方は、着色されており、他方の前記配合物は、光沢を与えるためのものである、請求項６記載の器具。
【請求項８】
前記補剛材は、前記補剛材の長手方向軸線に平行に当初の前記配合物ブロックのベースと前記補剛材の長円との間で測定した高さを備え、該高さは、前記ブロックの前記当初の高さの半分よりも高い、請求項１～７のうちいずれか一に記載の器具。
【請求項９】
少なくとも１種類の化粧用配合物を塗布するアプリケータ付き包装器具を製造する方法であって、前記アプリケータ付き包装器具が、
・取っ手を構成する本体と、
・少なくとも１種類の化粧用配合物のブロックと、
・前記化粧用配合物に対して静止していて、前記化粧用配合物の内部に延びる平べったい補剛材とを有し、前記ブロックは、前記補剛材の高さの少なくとも何分の一かにわたって延びる自由外面を備え、
・本体に取り付けられるように且つ前記ブロックを覆うように構成されたキャップを更に有する、方法において、
前記キャップが上下逆さまであって前記本体上の定位置にある状態で、少なくとも１種類の配合物を流体の状態で前記本体の前記充填オリフィスを通して注ぎ込み、前記キャップは、前記配合物に冷却中に前記キャップの形状を与えるようモールドとして役立つ、方法。
【請求項１０】
少なくとも１種類の化粧用配合物を塗布するアプリケータ付き包装器具の少なくとも１種類の配合物のブロックを再付形する方法であって、前記アプリケータ付き包装器具が、
・取っ手を構成する本体と、

・少なくとも１種類の化粧用配合物のブロックと、
・前記化粧用配合物に対して静止していて、前記化粧用配合物の内部に延びる平べったい補剛材とを有し、前記ブロックは、前記補剛材の高さの少なくとも何分の一かにわたって延びる自由外面を備え、
・本体に取り付けられるように且つ前記ブロックを覆うように構成されたキャップを更に有する、方法において、
前記キャップを上下逆さまにして前記本体上の定位置に配置するステップと、前記配合物を加熱して該配合物が流体状態になる温度に至らせ、冷却の際に、前記配合物が前記キャップの形状を取るようにするステップとを有する、方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】
本発明は、化粧用配合物又は化粧品を塗布するアプリケータ付き包装器具に関する。

【背景技術】

【０００２】
唇への塗布用の配合物は、固体の形態を呈している場合があり、この場合、配合物は、一般に、配合物を取っ手として役立つ本体内で上下させることができる機構体内に配置されるスティックの形態で包装される。

【０００３】
かかる器具は、スティックの形状を変更する可能性が限られている。というのは、よりコンパクトな形態を用いる場合と異なり、スティックが長ければ長く、薄ければ薄いほど、スティックが使用中に崩れる恐れがそれだけ一層高くなり、これは、使用の際に所望通りに快適であるとは言えない。

【０００４】
仏国特許第２１６８６２５号明細書は、配合物がステムで支持されたメーキャップ用バトンを開示している。かかる器具は、サンプルを形成するのに適しているが、繰り返し使用には適していない。

【０００５】
仏国特許第２２５９５６０号明細書は、コアによって支持された配合物のリングの形態をした包装用リップスティックを提案している。かかる器具は、工業的製造には支障があることが分かり、しかも、比較的コスト高のままである。

【０００６】
米国特許出願公開第２００６／０２７２６６１号明細書は、配合物がサンプルを作るために支持体上に堆積された器具を開示している。かかるアプリケータにより、平らなフェースを備えた配合物だけを使用することが可能であり、このことは、メーキャップを塗布する精度に悪影響を及ぼす場合がある。

【０００７】
欧州特許第１５９５４７２号明細書は、本体及び固体の状態では本体に対して静止している流動化可能な配合物のブロックを有するアプリケータ付き包装器具を開示しており、配合物のブロックは、塗布に用いられる少なくとも１つの表面を構成するような仕方で本体から外へ突き出る。再付形部材を本体と協働して少なくとも１つのキャビティを構成するような仕方で本体に取り付けるのが良く、配合物は、熱を加えることにより流体になると、かかるキャビティ内で流れることができ、配合物は、これが冷却後にその固体の状態に戻るときにキャビティの形状を保存する。

【０００８】
仏国特許第２５６３７１１号明細書は、ほお紅を塗布するキットを開示しており、このキットは、ほお紅のブロックのベースを取り付ける取付け器具を備えたスタンドを有している。

【０００９】
米国特許第３３３２４２９号明細書は、化粧用配合物を塗布するキットを開示しており

、このキットは、取付け要素によって取っ手に固定された化粧用配合物のブロックが収納された容器を有している。

【００１０】

英国特許第２１５８０４３号明細書は、リップスティックを塗布するアプリケータ器具を開示しており、このアプリケータ器具は、化粧用配合物のサンプルを取り付ける円錐形支持体を有している。

【００１１】

米国特許第５０９２７００号明細書は、サンプル採取物品を開示しており、このサンプル採取物品は、この物品に化粧用配合物を充填するための中空本体を有すると共にその端部のうちの一方に円錐形ドームを備え、この円錐形ドームは、穴開けにより４つの開口部を備えており、化粧品は、充填中、かかる開口部を介して流れる。

【００１２】

ケア製品を含む化粧用配合物を包装する新規な仕方であって、実用的であって比較的安価であり、しかも機械的に比較的脆い化粧用配合物、例えば唇をメーキャップするための配合物に適した仕方から恩恵を受ける必要がある。

【００１３】

【特許文献１】仏国特許第２１６８６２５号明細書
【特許文献２】仏国特許第２２５９５６０号明細書
【特許文献３】米国特許出願公開第２００６／０２７２６６１号明細書
【特許文献４】欧州特許第１５９５４７２号明細書
【特許文献５】仏国特許第２５６３７１１号明細書
【特許文献６】米国特許第３３３２４２９号明細書
【特許文献７】英国特許第２１５８０４３号明細書
【特許文献８】米国特許第５０９２７００号明細書

【発明の開示】

【００１４】

本発明の例示の実施形態は、少なくとも１種類の化粧用配合物を塗布するアプリケータ付き包装器具であって、

・取っ手を構成する本体と、
・少なくとも１種類の化粧用配合物のブロックと、
・化粧用配合物に対して静止していて、化粧用配合物の内部に延びる平べったい補剛材とを有し、ブロックは、補剛材の高さの少なくとも何分の一かにわたって延びる自由外面を備え、
・本体に取り付けられるように且つブロックを覆うように構成されたキャップを更に有することを特徴とするアプリケータ付き包装器具に関する。

【００１５】

また、補剛材は、本体に対して静止しているのが良い。

「自由」であると呼ばれる外面は、器具の使用中、被覆壁のどれとも接触状態にない表面を意味するものと理解されたい。

本発明により、保護キャップを取り外す以外どのような制約もなく配合物を塗布することができる。

【００１６】

補剛材は、配合物を機械的に保持するのに寄与し、それにより、処方の観点において新たな可能性の実現が可能であり、特に、かかる補剛材により、使用中に配合物が崩れる恐れ無く、比較的脆い配合物を用いることが可能になる。

【００１７】

本体は、キャップから見て遠くに位置するその側部に充填オリフィスを有するのが良い。

器具は、充填オリフィス内にオプションとして取り外し可能な仕方で取り付けられたストッパを有するのが良い。

補剛材は、有利には、平べったいものであるのが良い。

【００１８】

平べったい形状は、適宜可撓性を補剛材に与えることができる。

【００１９】

補剛材は、有孔状態のものであって良く且つ（或いは）補剛材は、配合物が補剛材に絡みつくようにする凹凸部分を有するのが良い。

補剛材は、配合物を通す複数の穴を有するのが良い。

【００２０】

本体は、その高さの少なくとも何分の一かにわたり、長円形である外部断面を呈するのが良いが、他の形状も本発明の範囲に含まれる。一例を挙げると、本体は、全体として平べったい形状を呈するのが良い。

補剛材は、例えば熱可塑性材料から本体と一体に成形されるのが良い。

【００２１】

補剛材は、補剛材の長手方向軸線に平行に当初の配合物ブロックのベースと補剛材の長円との間で測定した高さを備えるのが良く、該高さは、ブロックの当初の高さの半分よりも高く、好ましくは、６０％以上、より良好には７０％以上、より良好には８０％以上、更により良好には９０％以上である。

【００２２】

補剛材は、その互いに反対側の主要フェースに垂直にフェースの図を観察すると、とりわけ、長方形、正方形、長円形、三角形、円形、特に半円形、多角形の形状のものであるのが良い。

【００２３】

器具は、単一の補剛材を有するのが良い。特に、器具は、例えば器具の本体全体にわたって分布して配置された互いに同一又は異なる形状の多数の補剛材を備える必要はない。器具の本体は、単一の補剛材に固定されるのが良い。

【００２４】

補剛材が多数の穴を有する場合、これら穴は、形状が円形であるのが良く、又、オプションとして規則的な仕方で補剛材全体にわたって分布して配置されるのが良い。

【００２５】

キャップは、器具の他の要素、特に本体とは別個独立であるのが良く、これから取り外し可能であるのが良い。

配合物のブロックは、そのベースに、補剛材の長手方向軸線に垂直な平らな表面を備えるのが良い。

【００２６】

初期形状の配合物のブロックによって覆われた補剛材の部分は、その厚さよりも幅が広いのが良い。具体的に言えば、初期形状の配合物のブロックにより覆われた補剛材の部分の最も広い幅は、そのベースのところでは、補剛材の上述の部分の最も厚い厚さの少なくとも３０倍、良好には少なくとも４０倍、良好には少なくとも５０倍、更に良好には少なくとも６０倍であるのが良い。配合物で覆われた補剛材の上述の部分の厚さは、補剛材に設けられた穴のところを除き、全体を通じて一定であるのが良い。

【００２７】

補剛材は、補剛材の長手方向軸線を通る補剛材の平べったい平面に関して対称であるのが良い。補剛材の外形は、平べったい平面に垂直な中間平面に関して対称であるのが良い。

【００２８】

補剛材が穴を有する場合、穴の全ては、一方の側が、例えば補剛材の平べったい平面に平行な単一の平面内に開口しているのが良い。穴の軸線の全ては、互いに平行であるのが良い。また、これらの軸線は、補剛材の平べったい平面に垂直であるのが良い。穴は全て、補剛材の２つの互いに反対側の主要フェースで開口しているのが良い。補剛材の２つの互いに反対側のフェースは、平らであるのが良い。

【００２９】
２つの隣り合う穴は、穴の全てについて同一である距離だけ互いに間隔を置いて位置するのが良い。
【００３０】
配合物のブロックの厚さは、オプションとして、補剛材全体に沿ってその周り全体について一定であるのが良い。具体的に言えば、配合物のブロックは、特に配合物のブロックがその初期形状にあるとき、補剛材の互いに反対側の主要フェースのところが補剛材の縁部上よりも厚いものであるのが良い。
【００３１】
器具は、円対称である必要はない。
キャップを器具の本体に取り付ける取付けゾーンは、初期形状にある配合物のブロックのベースの初期高さ位置よりも低いところに位置しているのが良い。
【００３２】
キャップは、上下逆さまの位置にある状態では、平らな水平面上に安定した仕方で載るよう構成されているのが良い。これにより、ブロックを再付形するのが容易になる。
【００３３】
変形例では、器具は、キャップとは別個独立のスタンドを有するのが良く、キャップをこのスタンド上に安定した仕方で上下逆さまに載せることができる。
ブロックは、単一の配合物で形成されるのが良く、変形例では、ブロックは、２種類の互いに異なる配合物又はそれ以上の種類の配合物から成っていても良い。
【００３４】
配合物のうちの一方は、着色されているのが良く、他方の配合物は、光沢を与えるためのものであるのが良い。
２種類の配合物は、配合物の中間平面のそれぞれの側に配置されるのが良い。
【００３５】
補剛材は、キャップが本体上の定位置にあるときにキャップと接触状態にある必要はない。変形例として、補剛材は、キャップを本体上の定位置にあるとき、キャップに接触しても良く、それにより、例えば配合物が互いに混ざり合うのを回避することが可能である。
【００３６】
配合物は、唇、皮膚又は角質性繊維への塗布のためのものであるのが良い。
配合物のブロックは、有利には、熱を加えることにより流動化可能であるのが良い。一例を挙げると、配合物は、６０℃以下の溶融温度を有するのが良い。
【００３７】
本発明は又、その観点のうちの別の観点において、キャップが上下逆さまであって本体上の定位置にある状態で、少なくとも１種類の配合物を流体の状態で本体の充填オリフィスを通して注ぎ込み、キャップは、配合物に冷却中にキャップの形状を与えるようモールドとして役立つことを特徴とする製造方法を提供する。
【００３８】
特に、器具の本体を補剛材の長手方向軸線と一致し又はこれに平行な軸線の充填オリフィスを介して充填するのが良い。
【００３９】
本発明は又、上述した器具の少なくとも１種類の配合物のブロックを再付形する方法であって、キャップを上下逆さまにして前記本体上の定位置に配置するステップと、前記配合物を加熱して該配合物が流体状態になる温度に至らせ、冷却の際に、前記配合物が前記キャップの形状を取るようにするステップとを有することを特徴とする方法を提供する。一例を挙げると、器具を電子レンジ内に置くことにより加熱を行うのが良い。
配合物をマイクロ波に当てることにより、殺菌効果が得られる。
【００４０】
本発明は又、メーキャップを角質性物体、特に唇に塗布する方法であって、上述した器

具の配合物のブロックの表面をメーキャップされるべき角質性物体に接触させるステップを有する方法を提供する。

【発明を実施するための最良の形態】

【００４１】

本発明は、その非限定的な実施形態に関する以下の詳細な説明を読むと共に添付の図面を参照すると良好に理解できる。

【００４２】

図１～図１１に示すアプリケータ付き包装器具１は、保護キャップ３を取り付けることができる本体２を有している。

【００４３】

考察対象の実施形態では、本体２は、キャップ３から見て遠くの側に位置していて、ストッパ６によって閉鎖された充填オリフィス５を有している。

器具１は、本体２と一体に成形された長手方向軸線Ｘの内部補剛材７を更に有している。

【００４４】

キャップ３は、種々の仕方で、例えば、摩擦若しくはスナップ嵌合又は更にはキャップの形状が許容する限りねじ締結によって本体２に取り付けられるのが良い。

【００４５】

ストッパ６も又、種々の仕方で、例えば、摩擦若しくはスナップ嵌合又はねじ締結によって本体２に取り付けられるのが良い。

ストッパ６は、オプションとして、取り外し可能であっても良い。

【００４６】

考察対象の実施形態では、ストッパ６は、取り外し可能であり、このストッパは、充填オリフィス５の円筒形表面１０に漏れ止め状態で当接する環状密封リップ９を有している。

【００４７】

一例を挙げると、補剛材７は、例えばその頂縁１４に向かって僅かに減少するのが良く、正面図で見て、図２に示すように実質的に半円形の形状を呈する厚さｅの平べったい形状を備えている。

【００４８】

補剛材の長手方向軸線に平行に配合物の初期ブロック３０のベースと補剛材７の頂縁１４との間で測定した補剛材７の高さＨは、ブロックの初期高さH_0の半分よりも高く、好ましくは、６０％以上、良好には７０％以上、良好には８０％以上、より良好には９０％以上であるのが良く、即ち、Ｈ≧０．５H_0、Ｈ≧０．６H_0、Ｈ≧０．７H_0、Ｈ≧０．８H_0、又はＨ≧０．９H_0である。

【００４９】

補剛材７の頂縁１４は、配合物ブロック３０のその初期形状におけるそのベースよりもその頂端部の近くに位置するのが良い。

【００５０】

本体２は、キャップ３が本体２の外面と連続して延びることができるようにする段部１６を有するのが良い。

【００５１】

考察対象の実施形態では、本体２は、その高さの少なくとも何分の一かにわたり、例えば図３及び図４で理解できるように、形状が長円形、特に実質的に楕円形である外部断面を備える。

【００５２】

補剛材７は、直径方向反対側の延長部１８を介して本体２に連結されるのが良く、補剛材７は、考察対象の実施形態では本体２の断面の長軸を含む平面に沿って扁平である。

【００５３】

補剛材７は、そのベースのところに、図２に示すように充填オリフィスと位置が符合し

た凹部２０を有するのが良い。

【００５４】

考察対象の実施形態では、補剛材７は、穴開けされており、補剛材７への配合物Ｐのブロック３０の固着具合を向上させる複数の穴２２を有している。

【００５５】

考察対象の実施形態では、ブロック３０は、キャップ３の内部で本体２の上方に延びるが、ブロック３０が少なくとも器具１を最初に使用する前に本体２の内部に延びることは本発明の範囲から逸脱しない。

配合物Ｐは、穴２２を通過する。

【００５６】

充填オリフィス５は、器具１の長手方向軸線に垂直な同一平面内に位置する底端部４２を備えた本体２のベース４１内に形成されても良く、それにより、ユーザは、器具を平らな水平面上に置くことができる。

【００５７】

一例を挙げると、ベース４１は、特に図３で理解できるように軸線Ｘ回りに円筒形である外面４３を有する。

【００５８】

ブロック３０は、種々の形状のものであって良く、例えば、長軸X_1に沿って細長い長円形断面を有しても良く、軸線X_1に沿うブロック３０の寸法d_1は、比d_1/d_2（ここで、d_2は、X_1に垂直な短軸X_2に沿う寸法を表わしている）が、例えば４～１にあるようなものであり、当然のことながら、このような値の範囲は、本発明を限定するものではない。

【００５９】

ブロック３０は、使用中自由である外面３９を常時備えた状態で、ブロックを使ってこれが無くなるにつれて次第に変化する高さｈにわたって補剛材７を覆っている。

充填オリフィス５を介して配合物Ｐを器具中に注ぎ込むことができ、この場合、ストッパ６は取り外され、キャップは本体２上の定位置にあり、器具１は、上下逆さまである。

【００６０】

キャップ３が定位置にある状態で充填を行うことは、キャップ３への配合物Ｐの付着性がブロック３０を最初にキャップ３から除く際にブロック３０が崩れるのを回避するのに足るほど低い限り、妥当である。

【００６１】

キャップ３は、場合によっては、配合物Ｐの付着性を減少させる材料で作られるのが良く、或いは、同一の効果をもたらす表面処理を施されるのが良い。

【００６２】

変形例では、配合物をモールド内に注ぎ込み、本体２をモールド上に、例えば、シリコーン又はモールドからの取出しがブロック３０を壊すことなく行われることができるようにする任意他の材料で作られたモールド上に、上下逆さまの状態で置く。

【００６３】

配合物Ｐを容易に流動化されるような仕方で処方されるのが良い。これにより、ユーザは、配合物の何分の一かを使った後に、器具１を上下逆さまに置き、キャップが定位置にある状態で配合物Ｐを例えば電子レンジに入れて熱源に当てることにより塗布表面を再付形することができる。

【００６４】

配合物Ｐが流動化されている状態でキャップ３を上下逆さまに保持するため、キャップ３は、図１２に示すように平らな頂部６０を備えるのが良い。

【００６５】

変形例では、図１３に示すように、スタンド６１を用いても良く、このスタンド６１は、器具１をキャップが下向きの位置で垂直に保持するよう構成されている。

【００６６】

塗布表面を再付形することにより、図９～図１１に示すように、配合物Ｐが使われて次第に無くなっているときにブロック３０は、キャップの内面の形状に引き続き合致するようにすることができる。

【００６７】

図１４に示す変形例では、器具１は、各々が例えばブロック３０の実質的に半分を占める２種類の互いに異なる配合物$Ｐ_1$，$Ｐ_2$から成るブロック３０を有する。

【００６８】

補剛材７は、上述の実施形態の補剛材と同一であるのが良い。変形例では、補剛材７は、その縁６４が配合物$Ｐ_1$，$Ｐ_2$相互間で見えるようにキャップ３まで延びても良い。これにより、穴が設けられる必要のない補剛材７を仕切りとして用いて配合物$Ｐ_1$，$Ｐ_2$が補助モールド内に又はキャップ３の内側に注ぎ込まれているときに配合物$Ｐ_1$，$Ｐ_2$が互いに混ざり合うのを回避することが可能である。

【００６９】

一例を挙げると、配合物のうちの一方$Ｐ_1$は、着色のための配合物であり、他方の配合物$Ｐ_2$は、光沢を与えるためのものであり、これら２種類の配合物は、例えば次々に塗布されるのに適している。

【００７０】

本発明は、上述の実施形態に限定されることはない。

具体的に言えば、穴が設けられていない凸部を備えた補剛材７を形成して配合物Ｐが補剛材に絡みつくことができるようにすることが可能である。

必要ならば、ユーザが配合物を器具内に注ぎ込むことができ、配合物は、例えば、所望の結果の関数としてユーザにより選択された割合で混合された１種類又は２種類以上の成分から作られる。

【００７１】

図１５に示すように、器具は、例えばストッパとしての役目を果たすアプリケータ１００を有するのが良く、アプリケータ１００は、使用されていないときに本体２内に収納されるアプリケータ部材１０１を有する。

【００７２】

一例を挙げると、アプリケータ部材１０１は、仕上げ作業を行うために使用でき、かかるアプリケータ部材は、とりわけ、フェルトチップ、フロック加工エンドピース、塗料ばけ、フォーム、ブラシ又は櫛を含むのが良い。変形例では、アプリケータ部材１０１は、例えばアウトラインを引き又は追加の光学的効果を与えるためにキャップ３内に入れられた配合物とは異なる配合物を含み又はアプリケータ部材にかかる配合物を装填する。

【００７３】

原文明細書における“comprising a”という表現は、特に断わらない限り、“comprising at least one”という表現と同義であると理解されるべきである。

【図面の簡単な説明】

【００７４】

【図１】本発明に従って製作された器具の一例を示す縦断面図である。

【図２】図１のＩＩ－ＩＩ線矢視縦断面図である。

【図３】本体及び補剛材を単独で示す斜視図である。

【図４】図３の視点とは異なる視点から見た本体及び補剛材の斜視図である。

【図５】閉鎖状態の器具の正面図である。

【図６】閉鎖状態の器具の斜視図である。

【図７】キャップを取り外した後の器具を示す図である。

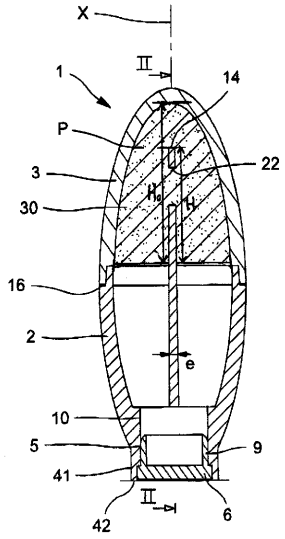
【図８】キャップを取り外した後の器具の側面図である。

【図９】配合物が使われて無くなっているときの配合物の外観がどのように変化するか及びアプリケータ表面を再付形する際の配合物の外観を示す図である。

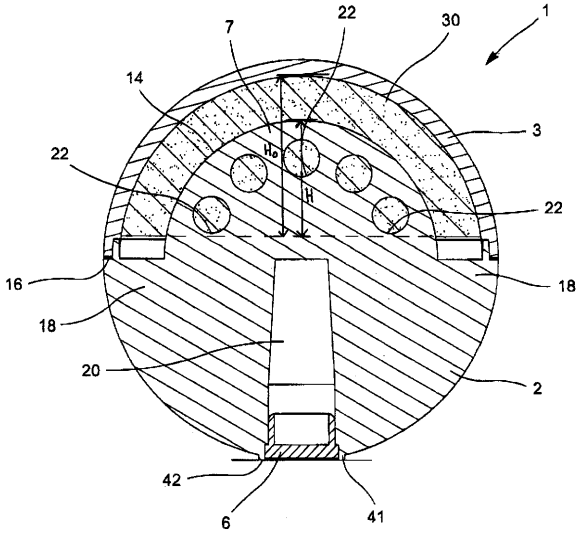
【図１０】配合物が使われて無くなっているときの配合物の外観がどのように変化するか及びアプリケータ表面を再付形する際の配合物の外観を示す図である。

【図１１】配合物が使われて無くなっているときの配合物の外観がどのように変化するか及びアプリケータ表面を再付形する際の配合物の外観を示す図である。
【図１２】単独で示されたキャップの変形実施形態の部分断面図である。
【図１３】キャップを上下逆さまに置くためのスタンドの使用方法を示す図である。
【図１４】図８に類似した図であり、変形実施形態を示す図である。
【図１５】変形実施形態の部分縦断面図である。
【符号の説明】
【００７５】
１　アプリケータ付き包装器具
２　本体
３　保護キャップ
５　充填オリフィス
６　ストッパ
７　内部補剛材
９　リップ
１６　段部
３０　配合物のブロック
１０１　アプリケータ部材

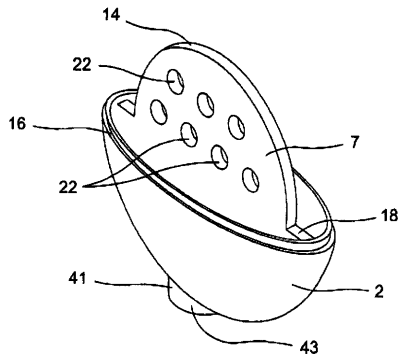
【図１】



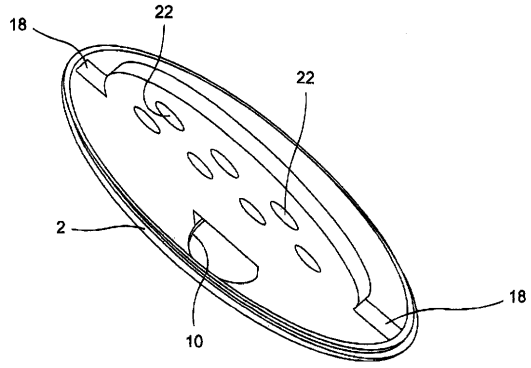
【図２】



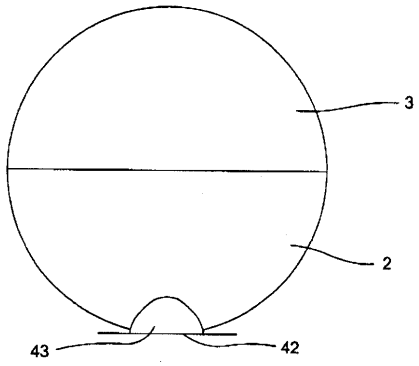
【図３】



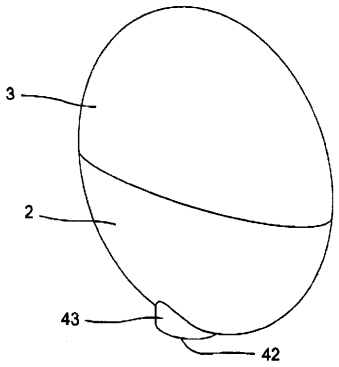
【図４】



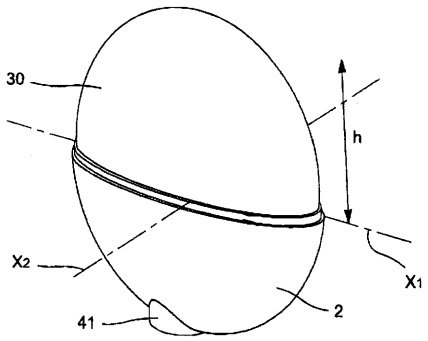
【図５】



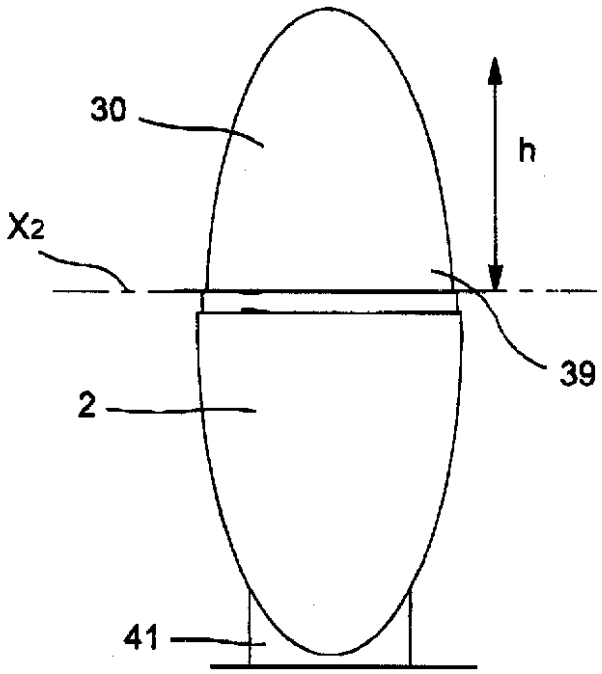
【図６】



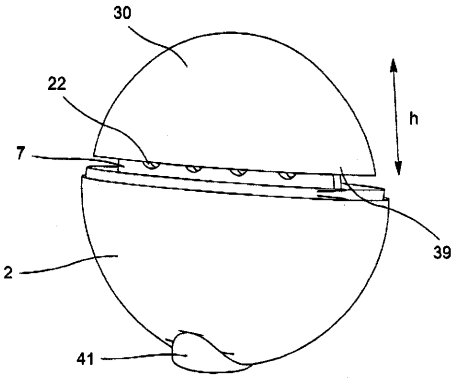
【図７】



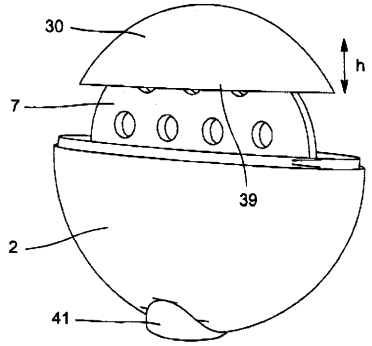
【図８】



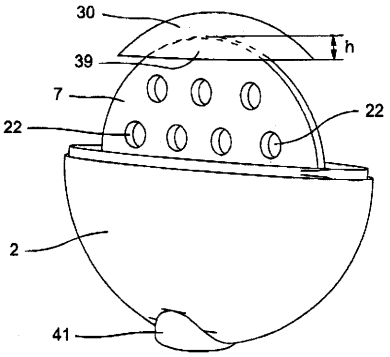
【図９】



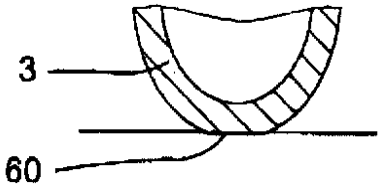
【図１０】



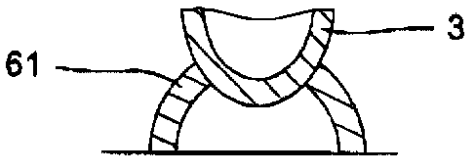
【図１１】



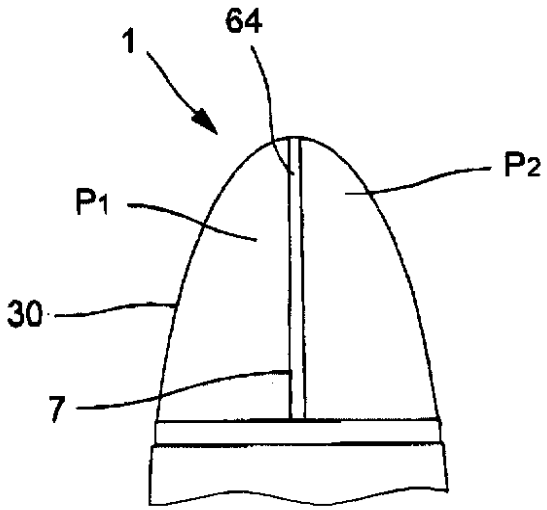
【図１２】



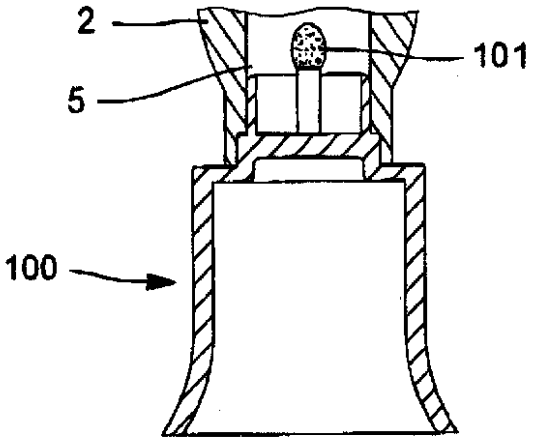
【図１３】



【図１４】



【図１５】



【外国語明細書】

A PACKAGING AND APPLICATOR DEVICE INCLUDING A STIFFENER SUPPORTING A BLOCK OF AT LEAST ONE COMPOSITION

The present invention relates to packaging and applicator devices for applying a cosmetic composition.

Compositions for application to the lips can present a solid shape, in which event they are generally packaged in the form of a stick that is disposed in a mechanism that makes it possible to raise or lower it in a body that serves as a handle.

Such devices offer limited possibilities for modifying the shape of the stick, since the longer and thinner said stick, the greater the risk of it breaking during use, other than using formulae that are more compact, which might not be as comfortable in use as desired.

French patent application FR 2 168 625 discloses a makeup baton in which the composition is supported by a stem. Such a device is suitable for making a sample, but it is not suitable for repeated use.

French patent application FR 2 259 560 proposes packaging lipstick in the form of a ring of composition carried by a core. Such a device turns out to pose difficulties in industrial manufacturing, and remains relatively expensive.

US application No. 2006/0272661 discloses a device in which the composition is deposited on a support in order to make a sample. Such an applicator makes it possible to make use only of composition having a plane face, and that can adversely affect the precision with which makeup is applied.

European patent application EP 1 595 472 discloses a packaging and applicator device including a body and a block of fluidizable composition that, in its solid state, is stationary relative to the body, the block of composition projecting out from the body in such a manner as to define at least one surface that is used for application. A reshaping member can be positioned on the

body in such a manner as to co-operate with said body to define at least one cavity in which the composition can flow when made fluid by applying heat, the composition conserving the shape of the cavity when it returns to its solid state after cooling.

French patent application FR 2 563 711 discloses a kit for applying a blusher, the kit including a stand that is provided with a fastener device for fastening the base of a block of blusher.

US patent No. 3 332 429 discloses a kit for applying a cosmetic composition, the kit including a receptacle in which there is placed a block of cosmetic composition that is secured to a handle by means of fastener elements.

British patent application GB 2 158 043 discloses an applicator device for applying a lipstick, the device including a cone-shaped support for fastening a sample of a cosmetic composition.

US patent No. 5 092 700 discloses a sampling article that includes a hollow body for filling the article with a cosmetic composition, and that is provided at one of its ends with a conical dome that is pierced with four openings via which the cosmetic flows during filling.

There exists a need to benefit from a novel way of packaging a cosmetic composition, including a care product, that is practical, relatively inexpensive, and suitable for cosmetic compositions that are relatively fragile mechanically, such as compositions for making-up the lips.

Exemplary embodiments of the present invention relate to a packaging and applicator device for applying at least one cosmetic composition, the device comprising:

- a body defining a handle;
- a block of at least one cosmetic composition;
- a stiffener that is stationary relative to the composition and that extends inside said composition, the block defining a free outside surface that extends over at least a fraction of the height of the stiffener; and

· a cap that is arranged so as to be fastened on the body, and so as to cover the block.

The stiffener may also be stationary relative to the body.

An outside surface that is said to be "free" should be understood to mean a surface that is not in contact with any covering wall while the device is being used.

By means of the invention, the composition can be applied without any constraint other than removing the protective cap.

The stiffener contributes to holding the composition mechanically, thereby enabling novel possibilities in terms of formulation, in particular it makes it possible to use a composition that is relatively fragile, without fear of the composition breaking during use.

The body may include a filler orifice in its side remote from the cap.

The device may include a stopper that is fastened in the filler orifice in optionally-removable manner.

The stiffener may advantageously be flat.

A flat shape may impart flexibility to the stiffener, where appropriate.

The stiffener may be perforated and/or it may include portions in relief that encourage the composition to cling onto the stiffener.

The stiffener may include a plurality of holes through which the composition passes.

Over at least a fraction of its height, the body may present an external cross-section that is oblong, but other shapes can be envisaged. By way of example, the body may present a generally flat shape.

The stiffener may be molded integrally with the body, e.g. out of a thermoplastic material.

The stiffener may present a height, measured between the base of the initial block of composition and the top edge of the stiffener, parallel to the longitudinal axis of the stiffener, that is greater than half the initial

height of the block, preferably greater than 60%, better greater than 70%, better greater than 80%, still better greater than 90%.

When observed in face view, perpendicularly to its opposite main faces, the stiffener can be of shape that is: rectangular; square; oval; triangular; circular, in particular semi-circular; polygonal; amongst others.

The device may include a single stiffener. In particular, the device need not be provided with multiple stiffeners of identical or different shapes, distributed over the body of the device, for example. The body of the device may be secured to a single stiffener.

When the stiffener includes a plurality of holes, said holes may be circular in shape, and may be distributed over the stiffener, optionally in regular manner.

The cap may be independent of the other elements of the device, in particular of the body, and may be detachable therefrom.

At its base, the block of composition may present a plane surface that is perpendicular to the longitudinal axis of the stiffener.

The fraction of the stiffener that is covered by the block of composition in its initial shape may be wider than it is thick. In particular, the greatest width of the fraction of the stiffener that is covered by the block of composition in its initial shape may, at its base, be at least 30 times, better at least 40 times, better at least 50 times, still better at least 60 times greater than the greatest thickness of said fraction of the stiffener. The thickness of said fraction of the stiffener that is covered in composition may be constant throughout, except at the holes when the stiffener has any.

The stiffener may be symmetrical about a flattening plane of the stiffener passing via the longitudinal axis of the stiffener. The outline of the stiffener may be

symmetrical about a mid-plane that is perpendicular to the flattening plane.

When the stiffener includes holes, all of the holes may open out on one side into a single plane that is parallel to the flattening plane of the stiffener, for example. All of the axes of the holes may be parallel to one another. The axes may also be perpendicular to the flattening plane of the stiffener. All of the holes may open out into the two opposite main faces of the stiffener. The two opposite faces of the stiffener may be plane.

Two adjacent holes may be spaced apart by a distance that is the same for all of the holes.

The thickness of the block of composition may optionally be constant all around the entire stiffener. In particular, the block of composition may be thicker at the opposite main faces of the stiffener, than over the edges of the stiffener, in particular when the block of composition is in its initial shape.

The device need not be circularly symmetrical.

The fastener zone for fastening the cap on the body of the device may be situated below the initial level of the base of the block of composition in its initial shape.

The cap may be arranged so as to rest in stable manner on a plane horizontal surface while in an upsidedown position. This makes it easier to reshape the block.

In a variant, the device may include a stand that is independent of the cap, and on which the cap can be placed upsidedown, in stable manner.

The block may be formed of a single composition, or, in a variant, it may comprise two different compositions, or even more.

One of the compositions may be colored and the other may be for imparting glossiness.

The two compositions may be disposed on respective sides of a mid-plane for the stiffener.

The stiffener need not be in contact with the cap, when said cap is in place on the body. In a variant, the stiffener may come into contact with the cap, when said cap is in place on the body, thereby making it possible to avoid the compositions mixing together, for example.

The composition(s) may be for application to the lips, to the skin, or to keratinous fibers.

The block of composition may advantageously be fluidizable by applying heat. By way of example, the composition has a melting temperature that is less than or equal to 60°C.

In another of its aspects, the invention also provides a manufacturing method in which, while the cap is upsidedown and in place on the body, at least one composition is poured in fluid state through the filler orifice of the body, the cap serving as a mold so as to give the composition its shape while cooling.

In particular, the body of the device may be filled via a filler orifice of axis that coincides with, or that is parallel to, the longitudinal axis of the stiffener.

The invention also provides a method of reshaping a block of at least one composition of a device as defined above, the method comprising the steps consisting in placing the cap upsidedown in place on the body, and in heating the composition so as to bring it to a temperature at which it becomes fluid, so that, on cooling, the composition takes on the shape of the cap. By way of example, heating may be performed by placing the device in a microwave oven.

Exposing the composition to microwaves may have a bactericidal effect.

The invention also provides a method of applying makeup to keratinous materials, in particular the lips, the method comprising the step consisting in bringing a surface of the block of composition of a device as defined above, into contact with the keratinous materials to be made up.

The invention can be better understood on reading the following detailed description of non-limiting embodiments thereof, and on examining the accompanying drawings, in which:

· Figure 1 is a diagram in longitudinal section showing an example of a device made in accordance with the invention;

· Figure 2 is a longitudinal section on II-II in Figure 1;

· Figure 3 is a perspective view showing the body and the stiffener in isolation;

· Figure 4 is a perspective view of the body and of the stiffener from a different view point to the view point in Figure 3;

· Figure 5 is a front view of the closed device;

· Figure 6 is a perspective view of the closed device;

· Figure 7 shows the device after the cap has been removed;

· Figure 8 is a side view of the device after the cap has been removed;

· Figures 9 to 11 show how the appearance of the composition changes as it is being used up, and on reshaping the applicator surface;

· Figure 12 is a fragmentary section of a variant embodiment of the cap shown in isolation;

· Figure 13 shows the use of a stand for standing the cap upsidedown;

· Figure 14 is a view similar to Figure 8 showing a variant embodiment; and

· Figure 15 is a fragmentary longitudinal section of a variant embodiment.

The packaging and applicator device 1 shown in Figures 1 to 11 includes a body 2 on which a protective cap 3 can be fastened.

In the embodiment under consideration, the body 2 includes a filler orifice 5 that is situated on the side remote from the cap 3, and that is closed by a stopper 6.

The device 1 also includes an inner stiffener 7 of longitudinal axis X and that is molded integrally with the body 2.

The cap 3 can be fastened on the body 2 in various ways, e.g. by friction or by snap-fastening, or even by screw-fastening if the shape of the cap permits it.

The stopper 6 can also be fastened on the body 2 in various ways, e.g. by friction, by snap-fastening, or by screw-fastening.

The stopper 6 can optionally be removable.

In the embodiment under consideration, the stopper 6 is removable and includes an annular sealing lip 9 that is bears in leaktight manner against a circularly cylindrical surface 10 of the filler orifice 5.

By way of example, the stiffener 7 presents a flat shape with a thickness e that can decrease slightly towards its top edge 14, for example, and that can, in front view, present a shape that is substantially semi-circular, as shown in Figure 2.

The height H of the stiffener 7, measured between the base of the initial block 30 of composition and the top edge 14 of the stiffener 7, parallel to the longitudinal axis of the stiffener, can be greater than half the initial height H_0 of the block, preferably greater than 60%, better greater than 70%, better greater than 80%, still better greater than 90%, i.e. $H = 0.5H_0$, $H = 0.6H_0$, $H = 0.7H_0$, $H = 0.8H_0$, or $H = 0.9H_0$.

The top edge 14 of the stiffener 7 can be closer to the top end of the block 30 of composition than to its base in its initial shape.

The body 2 can include a step 16 that enables the cap 3 to extend in continuity with the outside surface of the body 2.

In the embodiment under consideration, over at least a fraction of its height, the body 2 presents an external cross-section that is oblong in shape, in particular substantially elliptical, as can be seen in Figures 3 and 4, for example.

The stiffener 7 can be connected to the body 2 via diametrically-opposite extensions 18, the stiffener 7 being flat along a plane containing the long axis of the cross-section of the body 2 in the embodiment under consideration.

At its base, the stiffener 7 can include a recess 20, as shown in Figure 2, in register with the filler orifice.

In the embodiment under consideration, the stiffener 7 is perforated, including a plurality of holes 22 that improve the anchoring of a block 30 of a composition P on the stiffener 7.

In the embodiment under consideration, the block 30 extends above the body 2, inside the cap 3, but it is not beyond the ambit of the present invention for the block 30 also to extend inside the body 2, at least before the device 1 is used for the first time.

The composition P passes through the holes 22.

The filler orifice 5 can be formed inside a base 41 of the body 2, having a bottom end 42 that is situated in the same plane that is perpendicular to the longitudinal axis of the device 1, thereby enabling the user to stand said device on a plane horizontal surface.

By way of example, the base 41 presents an outside surface 43 that is circularly cylindrical about the axis X, as can be seen in particular in Figure 3.

The block 30 can present various shapes and, for example, an oblong cross-section that is elongate along a long axis X_1, the dimension d_1 of the block 30 along the axis X_1 being such that the ratio d_1/d_2, where d_2 designates the dimension along the short axis X_2 that is perpendicular to X_1, lies in the range 4 to 1, for example, this range of values naturally not being limiting.

While always presenting an outside surface 39 that is free during use, the block 30 covers the stiffener 7 over a height h that varies progressively as the block is used up.

The composition P can be poured into the device via the filler orifice 5, the stopper 6 being removed and the cap being in place on the body 2, the device 1 being upsidedown.

Filling with the cap 3 in place is appropriate so long as the composition P adheres to the cap 3 little enough to avoid the block 30 being damaged when it is removed from the cap 3 for the first time.

The cap 3 can possibly be made of a material that reduces the adherence of the composition P, or it could have been subjected to a surface treatment that produces the same effect.

In a variant, the composition is poured into a mold and the body 2 is placed upsidedown onto the mold, e.g. a mold made of silicone or of any other material that enables unmolding to take place without damaging the block 30.

The composition P can be formulated in such a manner as to be fluidized easily. This can enable the user to reshape the application surface after using up a fraction of the composition P, by positioning the device 1 upsidedown and exposing the composition P, cap in place, to a source of heat, e.g. in a microwave oven. Exposing the composition P to microwaves makes it possible, in particular, to have a bactericidal effect.

In order to hold the cap 3 upsidedown while the composition P is being fluidized, the cap 3 can be made with a flat top 60, as shown in Figure 12.

In a variant, as shown in Figure 13, a stand 61 can be used, the stand 61 being arranged so as to hold the device 1 vertical in a cap down position.

Reshaping the application surface makes it possible to have a block 30 that continues to match the shape of

the inside surface of the cap as the composition P is used up progressively, as shown in Figures 9 to 11.

In the variant shown in Figure 14, the device 1 includes a block 30 comprising two different compositions P_1 and P_2, each occupying substantially half the block 30, for example.

The stiffener 7 can be identical to the stiffener in the above-described embodiment. In a variant, the stiffener 7 can extend as far as the cap 3, such that its edge 64 is visible between the compositions P_1 and P_2. This makes it possible to use the stiffener 7, that need not have perforations, as a partition, so as to avoid the compositions P_1 and P_2 mixing together when they are poured into an auxiliary mold or inside the cap 3.

By way of example, one of the compositions P_1 is a composition for imparting color, while the other composition P_2 is for imparting glossiness, the two compositions being suitable for being applied one after the other, for example.

The invention is not limited to the embodiments described above.

In particular, it is possible to make the stiffener 7 with projecting portions in relief, without perforations, so as to enable the composition P to cling to the stiffener.

Where appropriate, the composition could be poured by the user into the device, the composition being produced, for example, from one or more components that are mixed in proportions that are selected by the user as a function of the desired result.

As shown in Figure 15, the device could include an applicator 100 that acts as a stopper, for example, the applicator 100 including an applicator member 101 that is housed in the body 2 when not in use.

By way of example, the applicator member 101 could be used to perform finishing operations, and could include a felt tip, a flocked endpiece, a paint brush,

foam, a brush, or a comb, amongst others. In a variant, the applicator member 101 includes, or is loaded with, a composition that is different from the composition housed in the cap 3, so as to draw an outline or impart an additional optical effect, for example.

The expression "comprising a" should be understood as being synonymous with "comprising at least one" unless specified to the contrary.

WHAT IS CLAIMED IS:

1. A packaging and applicator device for applying at least one cosmetic composition, the device comprising:

· a body defining a handle;

· a block of at least one cosmetic composition;

· a flat stiffener that is stationary relative to the composition and that extends inside said composition, the block defining a free outside surface that extends over at least a fraction of the height of the stiffener; and

· a cap that is arranged so as to be fastened on the body, and so as to cover the block.

2. A device according to claim 1, the body including a filler orifice in its side remote from the cap and the device including a stopper that is fastened in the filler orifice.

3. A device according to claim 1 or 2, the stiffener including a plurality of holes.

4. A device according to any one of claims 1 to 3, the body presenting an external cross-section that is oblong over at least a fraction of its height.

5. A device according to any one of claims 1 to 4, the stiffener being molded integrally with the body.

6. A device according to any one of claims 1 to 5, the block comprising two different compositions.

7. A device according to claim 6, one of the compositions being colored and the other being for imparting glossiness.

8. A device according to any one of claims 1 to 7, the stiffener presenting a height, measured between the base

of the initial block of composition and the top edge of the stiffener, parallel to the longitudinal axis of the stiffener, that is greater than half the initial height of the block.

9. A method of manufacturing a packaging and applicator device for applying at least one cosmetic composition, the method comprising:

- a body defining a handle;
- a block of at least one cosmetic composition;
- a stiffener that is stationary relative to the composition and that extends inside said composition, the block defining a free outside surface that extends over at least a fraction of the height of the stiffener; and
- a cap that is arranged so as to be fastened on the body, and so as to cover the block;

in which, while the cap is upsidedown and in place on the body, at least one composition is poured in fluid state through the filler orifice of the body, the cap serving as a mold so as to give the composition its shape while cooling.

10. A method of reshaping a block of at least one composition of a packaging and applicator device for applying at least one cosmetic composition, the method comprising:

- a body defining a handle;
- a block of at least one cosmetic composition;
- a stiffener that is stationary relative to the composition and that extends inside said composition, the block defining a free outside surface that extends over at least a fraction of the height of the stiffener; and
- a cap that is arranged so as to be fastened on the body, and so as to cover the block;

the method comprising the steps consisting in placing the cap upsidedown in place on the body, and in heating the composition so as to bring it to a temperature at which

3

it becomes fluid, so that, on cooling, the composition takes on the shape of the cap.

A B S T R A C T

The present invention relates to a packaging and applicator device for applying at least one cosmetic composition, the device comprising:

- a body defining a handle;
- a block of at least one cosmetic composition;
- a flat stiffener that is stationary relative to the composition and that extends inside said composition, the block defining a free outside surface that extends over at least a fraction of the height of the stiffener; and
- a cap that is arranged so as to be fastened on the body, and so as to cover the block.

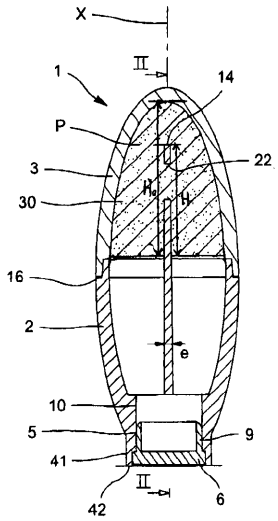


FIG. 1

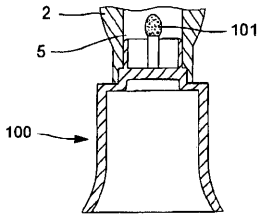


FIG. 15

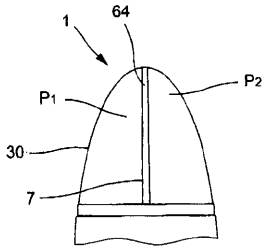


FIG. 14

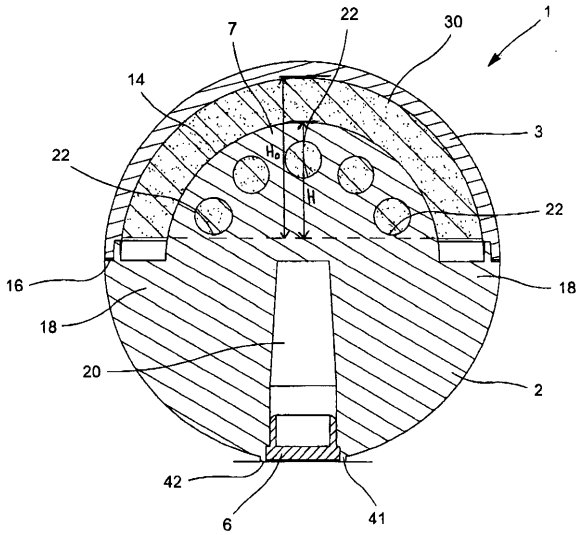


FIG. 2

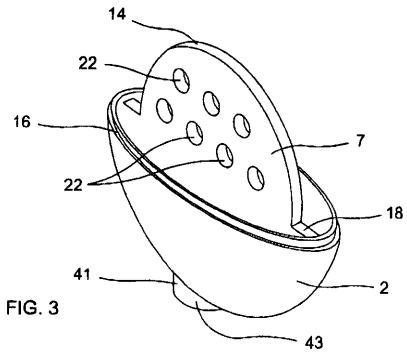


FIG. 3

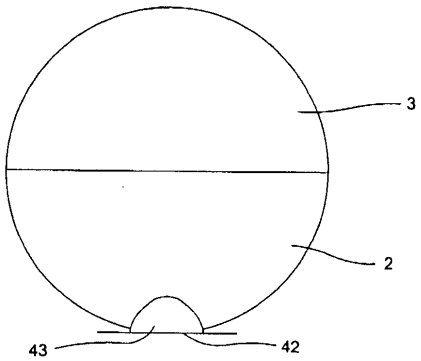


FIG. 5

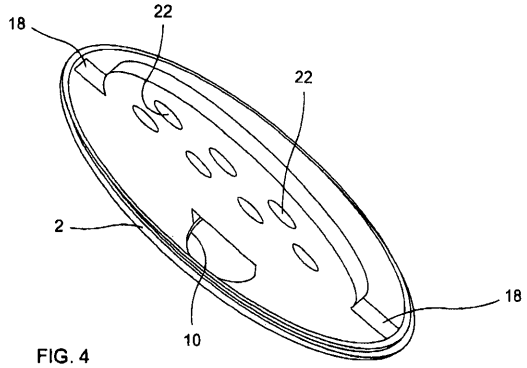


FIG. 4

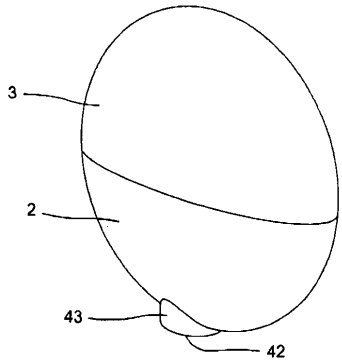


FIG. 6

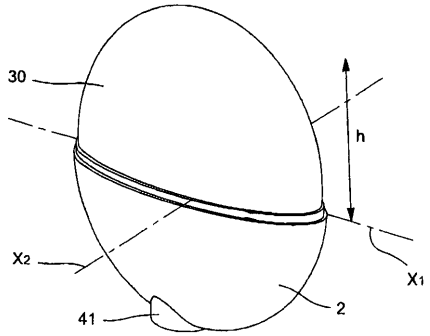


FIG. 7

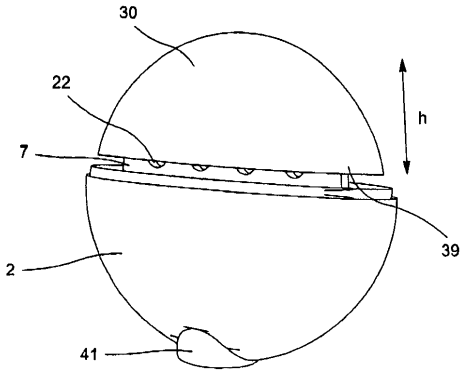


FIG. 9

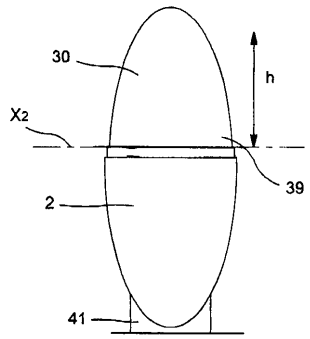


FIG. 8

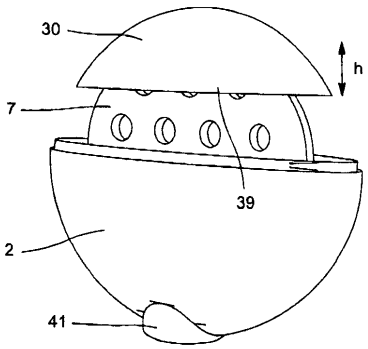


FIG. 10

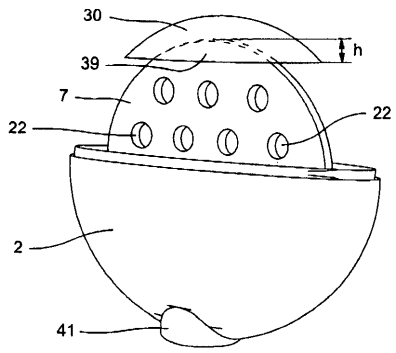


FIG. 11

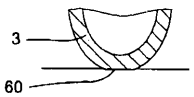


FIG. 12

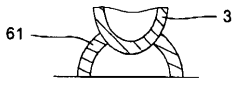


FIG. 13